

団地まつり寄付ご協力お名前掲載
 第33回団地まつりへの居住者のみなさん
 のご協力ありがとうございました。
 寄付ご協力をいただいた方々のお名前
 を5~6ページに掲載しました。

王子五丁目団地 自治会会報

第302号/2010年9月5日
 公団王子五丁目団地自治会
 東京都北区王子5丁目2番
 6号棟集会所1号室
 (月-金)9~16時 (土)9~12時
 電話・fax03-3913-6723
 Eメール: ougo@m3.dion.ne.jp
 http://www.dion.ne.jp/ougo/



初めての方も気楽に「しらかば会」

- ◇ 9月19日(日) ☆しらかば会(「敬老会」)
- ◇ 9月23日(木・秋分の日) ☆はぜ釣り大会
主催・東京23区自治協
- ◇ 10月17日(日) 青少年王子「歩こう会」

- ◇ 10月24日(日) ☆会員交流・バスハイク
- ◇ 10月31日(日) ☆東京23区自治協「秋の東京
散策―谷中・根津・千駄木」
- ◇ 11月14日(日) ☆麻雀大会
(☆は自治会会員対象行事)

秋の自治会行事 親睦と交流・楽しい団地生活

◇ 防災訓練は別項に掲載。
 ◇ 恒例の2010年全国統一
 行動の取り組みもあります。
 ◇ 行事の詳細は会報速報版やポ
 スターでお知らせします。



長い歴史の麻雀大会



はぜ釣り大会

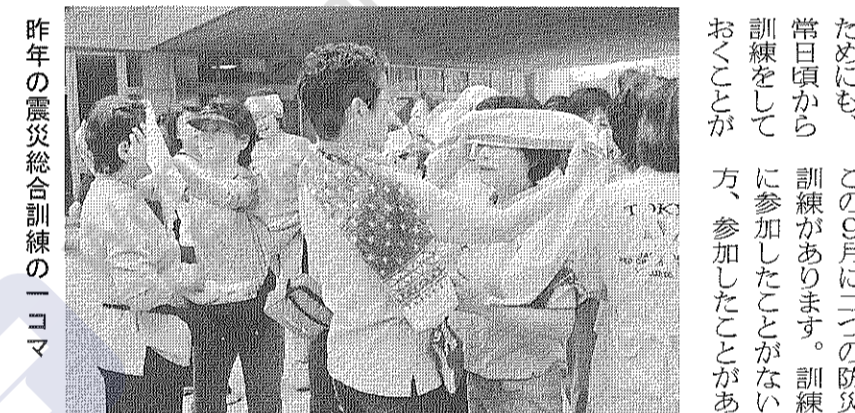
参加しましょう

震災総合訓練 9月5日(日)午前10時~
 王子小・王子桜中学校校庭

<北区いっせい訓練/王子町会自治会連合会実施>
 集 午前9時に王五団地各住棟の屋上に設置してある北区
 の防災無線からサイレンが鳴ります。それを合図に居住者のみ
 なさんは火の始末など自宅を点検(訓練)してから、9時30分
 までに6号棟南端のさくら幼稚園正門前に集まってください
 (活動しやすい服装・履き物・帽子着用で)。
 訓練内容 会場までの移動(避難訓練)/初期消火/応急救護/
 搬送などを訓練/NTT伝言ダイヤル体験など

王子五丁目団地居住者 防災訓練 9月26日(日)午前10時開始/団地内

内 容 団地自治会(自主防災組織)が王子消防署の協力を得
 て、居住者に参加していただいて実施します。予定している内
 容は――①環境防災ステーションの「かまどベンチ」で、パー
 ナーによりお湯を沸かして炊きだし ②マンホールトイレ組み
 立て ③水消火器体験 ④AED実演・体験などです。
 <参加者全員に防災グッズをプレゼント。みなさんご参加を>



昨年の震災総合訓練の一コマ

今年4月から7月に
 かけて、王子五丁目団
 地居住者が所持・使用
 する自転車を明確にし
 るための新しい駐輪シ
 ールの発行が、都市機
 構東京北住宅管理セン
 ターによっておこなわ
 れました。この駐輪シ
 ール貼り替えは居住者
 の自転車と部外者の自

10月以降 新シール無し自転車を撤去
 「駐輪シール」まだ貼ってな
 い方は、急いで貼りましょう
 必要です。とくに高齢
 者や障害者、小さい子
 どものいる家庭など、
 災害の際に地域の支援
 が求められます。
 地震に強い建物だけ
 でなく、居住者の助け
 合いと協力の気持ちも
 強い王子五丁目団地に
 しましょう。

あなたは登録済みですか 安心登録カード

高齢者・一人暮らし・身障者世帯の方はぜひ
 高齢者・一人暮らし
 世帯、身体の不自由な
 方がいらつしやる世帯
 は、自治会と都市機構
 との連携で取り組んで
 いる「安心登録カー
 ド」にぜひ登録しまし
 ょう。
 緊急事態が起きたと
 き、連絡先がわからな
 い、部屋のカギが開け
 られず安否確認ができ
 ないなどで対応が遅れ
 るのを防ぐため、あら
 じめ団地管理サービ
 ス事務所に緊急連絡先
 などを登録する制度で
 す(カード保管はプラ
 イバシ保護で最大限の
 配慮をしています)。
 「短期不在届け」は
 団地の全世帯が対象
 です。
 登録用紙は自治会事
 務所と管理サービス事
 務所にあります。安心
 居住のためぜひご利用
 ください。

防災 くんれん

必ず来る直下型地震 訓練が災害から家族を守る

東京直下型の大規模
 地震は必ず来ると予想
 されています。「い
 ちどけ」の時に我が身
 と家族を災害から守る
 ためには、この9月に二つの防災
 訓練があります。訓練
 しておくことが、
 王子五丁目団地では
 この9月に二つの防災
 訓練があります。訓練
 しておくことが、
 王子五丁目団地では
 この9月に二つの防災
 訓練があります。訓練
 しておくことが、

地震が起きたとき、
 隣近所、地域の助け合
 いと協力がほしいに
 たいです。

東京湾北部を震源に地震が発生した場合の予想被害
 東京都防災会議の想定

規模	マグニチュード7.3
時期・時刻	冬の夕方(18時)
風速	6m/s(秒)
死者	5,638人
負傷者	159,157人
全壊建物数	126,523棟
出火件数	1,145件
焼損棟数	310,016棟
焼損面積	97.75平方km

自治会の動き

<第299号(2010年4月17日)掲載文以降>

- 【4月】
 - 18日 第34回定期代議員総会
 - 22日 青少年推進委員会
 - 青少年会計監査委員会
 - 23日 町会自治会長会議
 - 24日~25日 第34期役員研修会
 - 第1回役員会
 - 28日 第1回福祉部会
 - 29日 第1回組織財政広報委員会
 - 第1回住宅環境生活部会
- 【5月】
 - 6日 国勢調査に係る説明会
 - 第1回青少年文化スポーツ部会
 - 第1回防災委員会
 - 8日 第2回役員会
 - 10日 東京23区自治協幹事会
 - 11日 町会自治会長会議
 - 青少年連合委員会
 - 16日 かつぱまつり
 - 17日 防火女性の会定期総会
 - 18日 東京23区自治協役員選考会
 - 赤十字奉仕団王子分団会計監査
 - 交通安全協会定期総会・懇親会
 - 21日 町会自治会連合会定期総会
 - 25日 不当な仕分けに反対・UR賃貸住宅を公共住宅として守れ団地自治会代表者緊急集会
 - 27日 青少年王子地区委員会定期総会
 - 28日 王子小学校PTA新旧職員歓迎会
 - 29日 第1回団地まつり実行委員会
- 【6月】
 - 1日 青少年推進委員会
 - 4日 王子防犯協会視察研修会
 - 5日~6日 町会自治会連合会宿泊研修会
 - 7日 東京23区自治協幹事会
 - 8日 東京北住宅管理センター交渉
 - 10日 赤十字奉仕団王子分団定期総会
 - 12日 第3回役員会
 - 王子中学校運動会表敬
 - 減塩での梅干し講習会
 - 13日 東京23区公団自治協第31回定期総会・創立30周年祝賀会
 - 青少年ウォークラリー大会
 - 14日 東京23区自治協幹事会
 - 18日 第2回住宅環境生活部会
 - 19日~20日 全国公団自治協第37回定期総会
 - 麻雀大会
 - 25日 王子地区防災会議総務部長会
 - 26日 フラワーボランティア打ち合わせ会
 - 第1回運営員会
 - 27日 会員拡大行動
 - 28日 東十条児童館運営委員会
 - 王子地区町会自治会連合会定期総会
- 【7月】
 - 2日 北ブロック会議
 - 4日 花壇植栽買い出し・植え付け
 - 5日 自治会会報300号表彰状をあかつき印刷(株)から授与
 - 6日 東京23区自治協幹事会
 - 参議院議員選挙期日前投票立ち合い
 - 六校連絡協議会
 - 7日 東十条児童館との寒天作り
 - 10日 参議院議員選挙期日前投票立ち合い
 - 第4回役員会
 - 11日 参議院議員選挙投票立ち合い
 - 13日 学校跡地旧桜田中学校側の仮校舎としての使用説明会
 - 15日 青少年推進委員会
 - 16日 町会自治会長会議
 - 王子地区町会自治会連合会第1回常任理事部会
 - 17日 第2回団地まつり実行委員会
 - 団地まつり寄付一斉回収
 - 18日 団地まつり一斉点検
 - 希望ヶ丘団地自治会おまつり表敬
 - 21日 団地まつり買い出し
 - 22日 清掃協力会定期総会・懇親会
 - リサイクル協議会部長会
 - 第1回学校保健委員会
 - 23日 南六郷二丁目団地自治会おまつり表敬
 - 24日 団地まつり出店者会議
 - 24日~25日 青少年お泊まり会
 - 24日 高島平二丁目団地自治会おまつり表敬
 - 25日 むつみ台団地自治会おまつり表敬
 - 27日 平和祈念盆踊り
 - 28日 北区町会自治会連合会定期総会・懇親会
 - 29日 「(仮称)UNIQLO王子神谷店」北区中規模小売店舗出店等に係る周辺環境説明会
 - 30日 団地まつり前日準備
 - 金町駅前団地自治会おまつり表敬
 - 31日 団地まつり1日目
 - 1日~31日 ラジオ体操会
- 【8月】
 - 1日 団地まつり2日目
 - 2日 団地まつり後片付け
 - 東京23区自治協幹事会
 - 6日 近隣町会おまつり表敬
 - 7日 豊島五丁目団地自治会おまつり表敬
 - 竹の家第一団地自治会おまつり表敬
 - 12日 中央監視室業務終了につき北管理センターとの打ち合わせ
 - 17日 王子地区防災会議総務部長会名簿調査

中央監視業務を終了

「役割を終えた」と機構から説明

中央監視室(6号棟管理サービス事務所併設)における表示板監視業務について都市機構が見直しをした結果、当該業務が今年9月30日をもって終了することになりました。急事故受付センター

業務終了後は、監視対象となっている自動火災報知設備をJIS緊急事故受付センターに

業務終了後は、監視対象となっている自動火災報知設備をJIS緊急事故受付センターに

業務終了後は、監視対象となっている自動火災報知設備をJIS緊急事故受付センターに

業務終了後は、監視対象となっている自動火災報知設備をJIS緊急事故受付センターに

旧桜田小に桜田第二保育園 日大豊山中が旧桜田中に

待機2・3歳児の保育園

旧桜田小・中学校の跡地の利用計画が明らかになってきました。まず旧桜田小学校の施設は、北区が待機児対策の一環として2・3歳児向けの区立「桜田第二保育園」(定員50人程度)として活用する予定です。

12年4月から生徒720人

学校建て替え3年間仮移転

王子五丁目団地自治会会報「299号」でくわしくお知らせしたとおり、旧桜田中学校跡地の利活用について



団地自治会は、旧桜田小・中学校跡地は地域の公共用地として活用するよう北区の花川区長(写真中央)に要請しました(2009年8月18日)

中央広場でのラジオ体操



夏休み恒例のラジオ体操会(北区青少年王子地区委員会主催)が7月21日(31日)の10日間開催されました。今年から王子五丁目の子どもたちは団地内中央広場が会場となり、年間を通しておこなっている方達と一緒にラジオ体操をした。

会報300号で賞状



王子五丁目団地自治会会報は33年前の1977年12月12日に創刊号を発行、今年5月23日に第300号になりました。これを記念して当初からの印刷会社であるあかつき印刷(株)から賞状をいただきました。写真は村田営業部長から賞状を受け取る井上広報委員。

国勢調査にご協力を

10月1日現在で全国一斉に国勢調査が実施されます。調査員(身分証明書を携帯)が伺いますので、協力をお願いします。自治会は北区の委嘱により調査を担当します。

内閣総理大臣 菅 直人 様
 国土交通大臣 前原 誠司 様
 2010年8月
 公団王子五丁目団地自治会
 会長 勝又 章
 (取扱団体 全国公団住宅自治会協議会)

UR賃貸住宅を公共住宅として継続・発展させ、居住者の居住安定策を確立することを求める要望書

UR賃貸住宅は、いま存続の危機に立たされ、居住者はかつてなく深刻な居住不安におかれています。

2007年12月24日の閣議決定「独立行政法人整理合理化計画」は、賃貸住宅の削減、資産売却を方向づけ、これにもとづいて都市再生機構は、2018年までに約10万戸の再編に着手、8万戸削減を内容とする「UR賃貸住宅ストック再生・再編方針案」を策定し実施に移しています。その後「規制改革推進3か年計画(再改定)」(09年3月31日閣議決定)をつうじ賃貸住宅民営化が示唆され、定期借家契約の幅広い導入の提起をうけて、機構は同年4月3日その方針を発表しました。

旧政権の公団住宅施策は、公団住宅を頼みとする私たちの生活の基盤と権利を危うくし、また次世代に遺すべき国民の貴重な資産を民間営利に売り渡すものです。私たちが「国民の生活が第一」とする新政権に、これらの施策の抜本的見直し、転換を期待していることは言うまでもありません。

わが国の住宅政策は近年ナショナル・ミニマムの領域にまで市場原理を導入し、住まいの貧困が広がっています。私たちは新政権が住宅政策を経済対策や財政政策としてではなく、国民の居住の安定と向上を第一とし、公共住宅を中核とする政策指針を明確にするよう強く望んでいます。

この経過と見地から、本年4月に行われた都市機構の賃貸住宅事業にたいする行政刷新会議の事業仕分けの結果には大いに危惧をもちます。

「高齢者・低所得者向け住宅の供給は自治体または国に移行」の実現可能性は疑問であり、市場家賃を原則とする機構を「市場家賃部分は民間に移行」すれば全面的な民営化に通じる危険性

が増大します。この仕分けの結果では、私たちが現在おかれている居住不安は解消されないどころか、ますます大きくなります。

なお国土交通省当局は、この仕分け結果と現行の団地再編、定期借家導入等の方針は方向性が同じとして方針再検討の必要なしとしており、いまこそ政治主導による指揮、改善を要望する次第です。

団地では高齢化が進み、収入は低下し公営住宅階層が大半を占め、居住者のほとんどがいまの団地に安心して住みつづけたいと切望しています。自治会活動によりコミュニティが成熟し、地域のまちづくりに積極的に貢献しています。半世紀にわたって築きあげられた公団住宅の存在は、地域コミュニティはもとより、団地管理のノウハウ、住民自治会との連携等をふくめ、かけがえない公共資産です。公団住宅について、安心して住みつづけられるという基本原則と住宅セーフティネットとしての重要性の認識は広く共有されていると思います。

以上、団地居住者の生活実態と要求、UR賃貸住宅の公共住宅としての役割と存続の必要性等について改めて述べ、下記の事項の実現についてよろしくお願い申し上げます。

記

(要請事項)

1. 独立行政法人都市再生機構の見直しにあたっては、76万戸超の賃貸住宅を、政府の責任のもとでの、適切な組織と管理システムによる公共賃貸住宅として、継続させるようにしてください。
2. 国会の総意である「都市再生機構法案に対する付帯決議」とUR賃貸住宅の「住宅セーフティネット」としての法的な位置づけ、ならびに居住世帯の生活実態を踏まえ、家賃制度について、高齢者や子育て世帯等も安心して住みつづけられる制度に改めるための検討をしてください。
3. 旧政権の閣議決定と、それに基づき都市機構が実施するUR賃貸住宅の再編(売却・削減、民営化等)および定期借家契約導入等の諸方針を根本的に見直し、国民が要望する新たな公共住宅再生・発展の政策をつくってください。

きりとせん

公共住宅として継続し、居住者を守れ

菅首相、前原国交相に自治会長署名

全国公団住宅自治会協議会は8月、菅直人総理大臣と前原誠司国土交通大臣に対する、全国の団地自治会長の署名を出しました。

公団住宅(UR賃貸住宅)は民営化するか、特殊会社にするのか、住宅セーフティネットとして今後も維持するのかが、国土交通省でのあり方検討が進み、この秋その行方が示されます。全国の団地自治会は「公共住宅として守れ」と要求して取り組んでいます。私たちの声を受けて北区議会は、議員提案による意見書を採択、政府に提出しました。



全国公団住宅自治会協議会の代表は前原誠司国土交通大臣にUR賃貸住宅を公共住宅として継続を要請(今年5月24日)

公共住宅居住を安定させ、次世代に残せ

北区議会が意見書

東京都北区議会は今年6月の定例会で、「都市再生機構住宅を公共住宅として次世代に残せ」と求める「都市再生機構の事業仕分けでの『削減』判定に関する意見書」(議員提案)を可決し菅直人内閣総理大臣、前原誠司国土交通大臣らに提出しました。

北区議会の政府への要望事項は次の3項目です。

- 一、これまで五十年以上わたって続いてきた国民共有の社会的資産である公共住宅への居住を安定させ、次世代にも残していくこと。
- 二、定期借家契約導入
- 三、都市再生機構の抱える負債を地方に肩代わりさせることがないよう、また現行家賃の差額を地方自治体に穴埋めさせるなど新たな財政負担を生じさせないこと。

平成22年6月23日

公団王子五丁目団地自治会入会申込書

公団王子五丁目団地自治会に入会を申し込みます。

号棟 _____ 号室 _____ (TEL) _____
 ふりがな _____
 世帯主お名前 _____

 年 月 日 _____
 公団王子五丁目団地自治会 御中
 [事務所] 王子五丁目団地 (6号棟) 集会所1号室
 [Tel&Fax] 3913-6723 [mail] ougo@m3.dion.ne.jp

☆自治会にまだ入会していないご家庭は、円滑な団地生活のためにも、ぜひともご入会ください。下の入会申込書に記入のうえ、自治会事務所にご持参いただくか、事務所のポストまたは役員宅へ投函してください。ファックス、e-mailでもどうぞ。

◇会費は月500円です

会費をいただく方法

どれかに○をお願いします

- ◇金融機関自動振替
 - ・城北信用金庫東十条支店
 - ・第一勧業信用組合東十条支店
 - ・東日本銀行東十条支店
 - ・ゆうちょ銀行
- ◇ゆうちょ銀行払込
- ◇集金
- ◇事務所へ直接持参

来客用駐車場の利用を

自治会は来客用駐車場(有料・5台分)を管理運営しています。ご利用ください。料金は次のとおりですが、自治会会員には自治会から料金を一部補助する制度を実施しています。

8時から12時	300円(会員200円)
12時から16時	300円(〃200円)
16時から20時	300円(〃200円)
20時～翌朝8時	800円(〃500円)

○自治会事務所で予約受付、鍵渡しや利用証明書発行をしています。

*J Sが管理運営のコイン式駐車場は現金のほかカードも利用できます(自治会事務所販売)のでご利用下さい。

第34回団地まつり



かわいい子どもたちの目の輝きは、34年間ずっと変わりません

まさにふるさと王五団地

地域最大のイベントのひとつとして定着した団地まつりは今年で第34回目を迎えました。内外から大勢の参加者が集い、7月31日(土)、8月1日(日)の二日間開催しました。

王五団地で生まれ育った世代のみなさんが、まつり期間中「里帰り」し、おじいちゃん・おばあちゃんと孫たちが水入らずの時間を過ごす世帯が多くなり、まさに「ふるさと王五団地」になってきています。34年間ずっと「子どもたち」にふるさとを「が団地まつりの合い言葉なのです。

今年はまだ、盆踊りの子どもタイムにテレビのアニメソングを流したり、王子生まれの「王子兄弟」がミニライブをしたり、実行委員会に参加した居住者の意見を取り入れて、新しい趣向を組み込んだ多彩なおまつりとなりました。

中央広場の外周には居住者をはじめサークルや近隣商店の模擬店が並び多くの人が出で賑わい、恒例の子ども山車・みこしの巡行につき、スイカわり大会や、盆踊り、日曜日の大人みこしの団地内巡行と、無事すべてのスケジュールが終了することができました。寄付をはじめ、居住者みなさんのご協力に感謝します。各サークル、桜睦会、いさみ会、踊りの福沢さん、奮闘してお手伝いと役員のみなさん、本当にご苦労さまでした。

30年前に居住者が手作りしたおみこしの巡行は毎年、大勢の方々の協力で行われます↓

二日間みんなで楽しみました

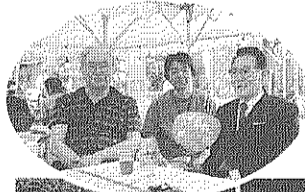
大人みこしに負けじとハッスルする子どもみこし



←「宴会コーナー」はファミリーで盛り上がっています



にぎわう模擬店通り←



↑盆踊りは仕事の疲れ癒しにも良く効きます。炭坑節で大きな輪に
←花川與惣太北区長(右端)が今年も来てくれました
↓さあ、がんばって引っ張ろう



どろ命中しままように

